

## 歴史と郷土愛詰まる古民家カフェが船出

人の集い場目指す古民家「yori-toko」内に、Cafe & Dining bar Serioが9月1日に誕生しました。町運営の「空家バンク」に登録されていた築121年の空家を町を愛するボランティアのかたと改修。郷土愛こもる古民家の温かみある空間で、こだわりの逸品を堪能できると話題を集めています。



↑ 開店当初から口コミやInstagramなどのSNSを中心に知名度が急上昇中。

↓ NHK・緒方直加キャスターがことこと列車の魅力を5日間の密着取材で紹介。



## こ NHK「Japan Railway Journal」 ことこと列車の魅力を世界各国へPR

日本の鉄道の魅力を世界へ発信するNHK国外放送番組「Japan Railway Journal」で平筑・ことこと列車が特集され、9月11日に福岡でも特別放送されました。今回の特番では、コロナ禍からことこと列車が再出発する模様を紹介。日本の代表的観光レストラン鉄道として世界へ向け、その魅力を余すところなく伝えました。

## 弁城小1年生が交通安全教室

弁城小1年生18人が、9月17日に登下校時などに潜む危険を知る授業の一環で、毎年行なっている交通安全教室に参加しました。横断歩道での安全確認や防犯について、シミュレーションができる機器などを使った学習に児童は興味津々。警察官の質問にも積極的に答えるなど真剣な眼差しを向けていました。



↑ 小学生には初の導入で、雨の日や夕方の薄暗い時間など様々な場面を体験。

↓ 「一晩中嵐の怒号が鳴り、不安で眠れなかった」と話した金田分館の避難者たち。



## 避難所7施設で218人が不安な一夜越す

戦後最大級と呼ばれた台風10号の接近により、9月6日から7日にかけて115世帯218人が7避難所で眠れぬ夜を過ごしました。公共施設の一部損傷など、多少の被害はありましたが、幸い人的被害ゼロのまま台風は通過。この災害を通して町民の多くは、「日頃からの備えの大切さを痛感した」と口をそろえていました。

↓ 約1万5千個、128本の落雁で作られた「落雁シティー」にうっとりするリポーターのちんねんさん。



## 伝 楽心堂本舗で「めんたいワイド」のロケ 伝統進化「映える」落雁を取材

FBSめんたいワイドのコーナー番組「福岡ヒトつなぎ」が9月15日に生放送され、楽心堂本舗(金田)が紹介されました。色鮮やかで美しい和菓子「落雁」が完成する工程などを取材。リポーターのちんねんさんは200色以上もある色彩豊かな落雁に驚きの様子。副社長の大井知子さんは「皆さんが手を合わせたくなるような落雁づくりを続けます」と力を込めました。

## 創 柴田杯学童野球大会低学年の部 部2年目でベスト4入り県大会出場

「方城ヤンキース」が8月9日から始まった柴田杯学童野球大会低学年の部で県大会出場を決めました。4年生以下の10人で挑んだ試合。初戦、点の取り合いの攻防を9-7で制し、準決勝は持ち味である守備の強さをみせ7-1で勝利。創部2年で悲願の快挙を成し遂げました。部員募集中! 関 池永監督 ☎ 090-5930-3189



↑ さらに守備力を磨き上げ、鉄壁の守備と機動力で県大会優勝を目指します。

↓ 金田支店の行員は、9月末まで福智ブランドTシャツを着用して業務に従事。



## 地 西日本シティ銀行の地方創生企画 地元飲食店応援するグルメマップを作成

西日本シティ銀行金田支店は、福智町と連携して「来てみん! 福智町グルメマップ」を作成し、9月14日から支店内で展示を始めました。この企画は、新型コロナウイルスの影響を強く受ける飲食業を応援しようと行員が立案。担当した石松知笑さんは、「町内飲食店が活気づけば」と地元グルメ愛たっぷりな抱負を語りました。